社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成 30 年8月17日

計画の名称	1　安全安心のまちづくりひらつか(防災・安全)			重点計画の該当	
計画の期間	平成26年度　～　平成30年度　（5年間）	交付対象	平塚市		

計画の目標

道路や各種公共施設などの社会資本は、平常時の利用に供する役割のほか、災害時の避難や物資の運搬などに必要不可欠かつ重要な役割を担っている。
しかしながら、多くの社会資本は老朽化が顕著で、通常の利用に支障をきたすのみならず、災害時に求められる役割を担うことが難しい状態になってしまっているのが現状である。
それら社会資本を、危険度、重要性の高いものから順次整備するとともに、防災・安全に対する啓発等を実施することで、災害に強いまちづくりを推進し、防災・減災に備え、市民の安全・安心を確保する。

計画の成果目標（定量的指標）

1　高齢者や障害者等の移動の安全性の確保と快適性の向上を図る
2　安全で良好な道路サービスを提供するため、老朽化する道路構造物を的確に維持管理することにより、誰もが安心して生活できる持続可能な道路を目指す
3　安全で快適な自転車走行空間の整備により、交通事故の少ない安全で安心して通行できる自転車走行環境の確保を図る
4　通学路の合同点検にて抽出された対象箇所を解消し、安全で安心な通学路の確保を図る
5　広域避難場所として災害時に機能できる公園の再整備
6　公園施設長寿命化計画に基づく対策

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H26当初）	中間実績値 中間目標値（H28末）	当初最終目標値 最終目標値（H30末）	備考
				※中間評価の結果を基に最終目標値を修正
1-A-1　（バリアフリー整備済路線数／バリアフリー整備対策路線数）×１００	0%	(13%) 20%	33%	
1-A-2　幹線道路の望ましい管理水準（ＭＣＩ≧５）の割合	83%	(90%) 89%	93%	
1-A-3　橋梁長寿命化修繕計画に位置付けた橋梁を健全度３以上に保つ割合	95%	(100%) 98%	100%	
1-A-3　長寿命化修繕計画に基づいた橋梁の健全な管理水準（対策判定区分「Ｂ」以上）を保つ割合	56%	(61%) 63%	67%	
1-A-4　（緊急輸送路及び幹道に架かる耐震補強済橋梁数／緊急輸送路及び幹道に架かる橋梁数）×１００	48%	(53%) 62%	(75%) ※60%	
1-A-5　（通学路における対策済箇所数／通学路における対策が必要な箇所数）×１００	0%	(55%) 50%	100%	
1-A-6　点検を踏まえた修繕の完了数	0%	(27%) 60%	(100%) ※27%	
1-A-7　自転車ネットワーク整備計画の整備率	0%	(9%) 10%	20%	
1-A-8　広域避難所としてのテント等の設営可能な広場・駐輪場を整備する。	0%	0%	50%	
1-A-9　（平塚市総合公園長寿命化対策済施設数／平塚市総合公園長寿命化対象施設数）×１００％	0%	0%	3%	
1-A-10　修繕及び更新等を踏まえた橋梁定期点検の完了数	0%	(0%) 30%	100%	

全体事業費	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	3,100.0　百万円	A	3,035.1　百万円	B	－	C	64.9　百万円	D	－	効果促進事業費の割合 Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	2.09%

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A-1	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	バリアフリー整備事業	点字ブロック、段差解消等	平塚市	━	━	━	━	━	106.8	－	－	道路整備課
1-A-2	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	舗装修繕事業	舗装修繕	平塚市	━	━	━	━	━	685.9	－	策定済	道路整備課
1-A-3	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	橋梁長寿命化修繕事業（修繕）	橋梁補修など	平塚市	━	━	━	━	━	373.1	－	策定済	道路整備課
1-A-4	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	橋梁耐震補強事業	耐震補強	平塚市	━	━	━	━	━	436.2	－	－	道路整備課
1-A-5	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	通学路安全確保のための道路環境整備事業	安全対策	平塚市	━	━	━	━	━	87.7	－	－	道路管理課・教育総務課
1-A-6	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	点検による緊急修繕事業	照明、標識など	平塚市		━	━	━	━	37.2	－	策定済	道路整備課・道路管理課
1-A-7	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	自転車ネットワーク整備事業	自転車走行空間の整備	平塚市		━	━	━	━	88.3	－	－	道路整備課
1-A-8	公園	一般	平塚市	直接	平塚市	平塚市都市公園等事業	広域避難場所として災害時に機能できる公園の再整備	平塚市					━	400.0	－	－	みどり公園・水辺課
1-A-9	公園	一般	平塚市	直接	平塚市	平塚市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化対策　9施設（平塚市公園施設長寿命化対策支援事業）	平塚市				━	━	795.6	2.67	策定済	総合公園課
1-A-10	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	橋梁長寿命化修繕事業（点検）	橋梁定期点検	平塚市			━	━		24.3	－	－	道路整備課
												合計		3,035.1			

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	備考
1-B-1														・・	
												合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	備考
1-C-1	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	平塚市ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ基本構想策定	平塚市ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ基本構想の策定	平塚市	━					3.0	交通政策課
1-C-3	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	（仮称）平塚市自転車利用環境推進計画策定	自転車ﾚｰﾝ及びｺﾐｭﾆﾃｨｻｲｸﾙの社会実験、自転車通行帯計画等の策定・製本	平塚市	━	━				5.0	交通政策課
1-C-6	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	道路施設撤去事業	橋梁N=1橋	平塚市	━		━	━		40.9	道路整備課
1-C-7	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	公共サイン整備事業	公共サイン整備による安全対策	平塚市			━			16.0	まちづくり政策課
												合計		64.9	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	1-A-1 バリアフリー基本構想の周知、及びバリアフリー整備事業推進の効率化	
1-C-3	1-A-7 （仮称）平塚市自転車利用環境推進計画を策定することで、自転車ネットワーク事業推進の効率化を図り、事業効果を高める	
1-C-6	1-A-4 施設利用者の減少した道路施設を撤去し、第三者被害のリスクの低減を図る	
1-C-7	1-A-1　特定経路等を中心に歩行者系誘導サインを整備することにより、公共施設利用者の施設への誘導性や安全性の向上を図る	

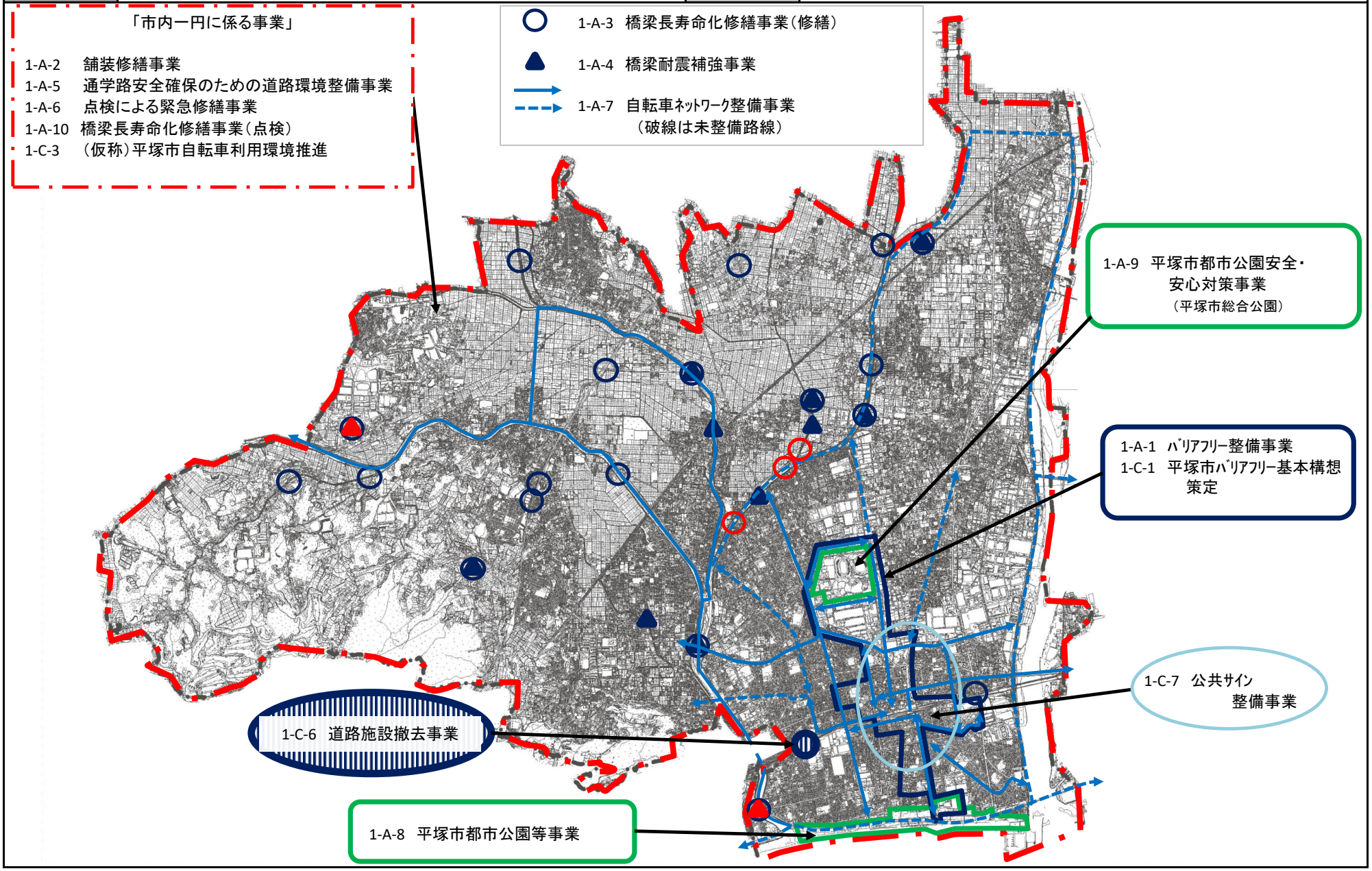
D　社会資本整備円滑化地籍整備事

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業個所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施機関（年度） H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費（百万円）	備考

交付金の執行状況　（単位：百万円）

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額	171	132	199	135	
計画別流用	0	0	0	0	
交付額	171	132	199	135	
前年度からの繰越額	0	50	13	80	
支払済額	121	170	132	217	
翌年度繰越額	50	13	80	0	
うち未契約繰越額	0	0	0	0	
不用額	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

※　平成２６年度以降の各年度の決算額を記載。

（参考図面）

計画の名称	1　安全安心のまちづくりひらつか(防災・安全)		
計画の期間	平成26年度　～　平成30年度　（5年間）	交付対象	平塚市